

認定特定非営利活動法人 地域福祉を考える会
Society of Study for Community Welfare (略称SSCW)

発行：認定NPO法人 地域福祉を考える会
発行人：理事長 宮森孝史
事務局：〒259-1142

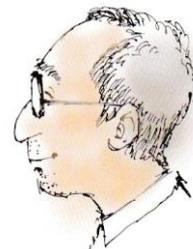
伊勢原市田中256番地の1-301
TEL・FAX 0463-95-6665
メール office@tiikifukusi.com
ホームページ http://tiikifukusi.com/

ニュースレター

残暑お見舞い申し上げます

「48年目の再結成」

理事長 宮森孝史



雨が降らず、梅雨が明ける前に夏バテ状態、シトシト降る雨、雨にぬれたアジサイの美しさ、日本人の心を支えてきた四季の移ろいを楽しむことはもうできないのでしょうか。7月のある日、高校時代の仲間達と大阪は堺のカラオケルームで歌っておりました。人生唯一の自慢、オーディションの鐘を鳴らしラジオ出演を果たした時のメンバー達と48年目の再結成でした。この時期に会っておかないともう全員揃うのは無理かもしれないという、危機感(?)を持った一人のメンバーの発案でした。当時使っていた手書きのスコアを持参、数年ぶりに手にしたギターの伴奏で。みんなそれぞれの歳の取り方をしているのに、時間の経過を感じない不思議な時が流れました。ボーカル担当の唯一の女性メンバーから、「宮森君ってこんなに話の出来る人やったんやな～」の一言。

はい、当時の自分でも現在の自分は想像できませんでした。48年の時の流れを感じる瞬間でした。変わらない自分、変わってしまった自分を感じながら、先日迎えた66年の先にはどんな自分があるのでしょうか。与えられたことをこなす毎日を少し越えて、新しい明日を目指すほど生きることに貪欲ではない自分、すでに5人のクラスメートが旅立っている現実、生かされている、生きられている現状に感謝しつつ、もう少し人生を楽しんでゆこうと考えている今日この頃です。

未来セミナー



未来セミナー読書会

課題本「星の王子さま」サン・テグジュベリ著
・・出版社・訳者にはこだわりません・・

アドバイザー 宮森孝史

日時 8月26日(土) 午後2時~4時
場所 市民活動サポートセンター
参加費 300円
電話 95-6665



お待ちしております！

未来セミナー2

★新企画★

心身ともにいきいきと過ごしたい方

けんこう(健康)つなぐ(つなぐ)うたごえ

楽しい時間、共有できるコミュニティーの場
日本の童謡・昭和の歌謡をとおして
うたい・笑い 参加しませんか

指導 ゆかいな音楽家 古川恵子さん
日時 10月7日(土) 10時30分~12時
場所 シティプラザ1階ふれあいホール
参加費 300円

★次回は11月4日(土) 場所・時間帯は同じ

いせはらみらいクリン こども食堂



こども食堂だよ!

**8月1日(火) サンドパン・鶏のから揚げ・ポテトフライ・ラスク
かぼちゃスープ・トマト・スイカ・麦茶**



お野菜いっぱい・嬉しいね



5時30分スタート・大丈夫?



サンドイッチハウスゴロー
素敵なお夫婦



サンドパン・揃いましたね



写真いいかなあ OKよ~

この日は夕方から大雨になり、来場者にも心配をいたしました。雨合羽を着ての親子連れ、友達を誘って初めての参加の中高生、野球の試合が中止だったので来れた方など、大人42名・こども34人計76人の参加がありました。

今回はサンドイッチハウスゴロー(平塚市横内)のご夫婦様の協力でサンドパン(コロック・卵・ハム)・ポテトフライ・鶏のから揚げ・ラスクの作り方、指導を受けながらスタッフも楽しませていただきました。

すいか、キュウリ、玉ねぎ、カボチャ、トマト、サンチュ(水耕栽培)他の沢山の食材提供があり皆様には満足していただきました。こども食堂へのご支援とご協力ありがとうございました。

こども食堂への食材・物品提供

ありがとうございました

◆ 6月~8月のご提供者様(敬称略) ◆

笹原勉・安藤雅代・大久保里子(板戸)、若松操・藪本恵子(桜台)
三光工業(株)中辻和夫(鈴川)、熊田秋男・市川七郎・細谷毅義・
斎藤はつ江(高森)、氏松圭子(東大竹)、桜の家福祉農園(岡崎)
青柳雅則・田中美千代(西富岡)、大和田恵子(上粕屋)
成田勝也(田中)、山田文夫(下谷)、鳥海あき子(上平間)
(株)テーエスガス高橋宏昌(伊勢原)、山岡直子・中園子(厚木)
神山幸子(秦野)、匿名(福島)、サンドイッチハウスゴロー(平塚)

こども食堂 8月~10月の予定

8月24日(木)

夏野菜カレー・ナスの煮つけ
春雨サラダ

9月5日(火)、21日(木)

10月3日(火)、26日(木)

時間:午後5時半~7時半

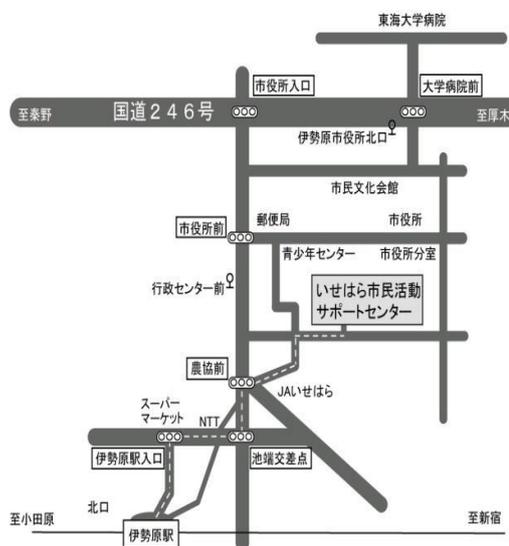
場所:だいろくコミュニティ広場 来るいん
(アサヒプラザ1階 奥)

★★ 学習サポート みらい・つなぐ ★★



「学習サポートみらい・つなぐ」は、経済的な理由等、様々な家庭の事情により学習塾を利用できないご家庭のお子さんを対象に学習支援を実施しています。支援の目的は、勉強が楽しくできるようになることと共に高校進学を支援することです。小学5年生から中学生を対象としています。現在では小学5年(5人)、6年(1人)、中学1年(3人) 中学2年(1人)、中学3年(6人)、高校1年(1人)が通っています。

- ① 教材費：毎月500円
- ② 開催日：水・金曜日(午後5時～8時)
- ③ 場 所：いせはら市民活動サポートセンター
- ④ 連絡先：NPO法人地域福祉を考える会
電 話：0463-95-6665



昨年半ばから実施されている子ども支援、「いせはらクルリンこども食堂」「学習サポートみらい・つなぐ」の活動はその取り組みが評価され、29年度「独立行政法人福祉医療機構」から助成金を交付され進められている事業です。



ご案内

公開講座 『任意後見制度について』

今は元気・・・でも、将来が心配・・・どこに相談を・・・もしも、判断能力が不十分になったら、支援してくれる人が欲しい。そんなとき、支援してくれる人と将来の約束をし、支援内容を決め、あらかじめ私(本人)と支援者の間で任意に契約を行う制度が『任意後見制度』です。

日 時：平成29年10月21日(土)
13:30~15:30

講 師：東 啓二 氏(東京大学 大学院教育学研究科)
地域後見推進プロジェクト・特任専門職員

場 所：伊勢原シティプラザ1階 ふれあいホール
(伊勢原市伊勢原2-7-31)

定 員：70名

<当日相談コーナー>

- ① 12時30分~13時15分
- ② 15時40分~16時30分
- ※①②とも社協会議室
- ※相談希望の方は事前にご連絡ください。

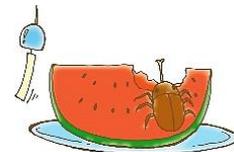
申込み：電話/FAX 0463-95-6665
メール：office@tiikifukusi.com

児童コミュニティクラブだより

残暑お見舞い申し上げます。

猛暑の夏ですが、4 児童コミュニティクラブでは楽しい行事を計画し、ボランティアの皆様のご協力をいただきながら、夏休みの一日を過ごしております。

夏休みも後半になりますが、安全に配慮し、子どもたちが安心して楽しく一日が過ごせるように支援員一同努めてまいります。



4児コミ代表 安武 敬子

— 寄稿 —

伊勢原市立伊勢原小学校
校長 岩田 利通



放課後、子どもたちが「群れて遊ばなくなった」と言われて久しい。少子化、空き地の減少、ゲーム機の影響等が原因のようだ。そのような中、「群れ遊び」が復活しつつある。放課後の運動場で児童コミュニティの子どもたちがドッジボール、三角ベースボール、鬼ごっこなど、異学年集団で遊んでいる。その光景を見ると、かつて幼い頃、近所の子どもたちが自然と集まり、空き地や神社の境内で陣取り、缶けり、馬のり等々の遊びをした頃のことを思い出す。

学童期にある子どもたちにとって、からだ全体を使って、肌と肌をぶつけながら「群れて遊ぶ」ことは、とても大切なことで、様々なことを学ぶ。①順番を待つこと、ルールを守ること ②耐えること ③考えて工夫をすること ④思いやること等々。人と人との付き合いに不可欠で良好な関係を保つための具体的な感性を育てる役割をしている。もちろん、様々なトラブルを何度か経験した後、獲得されるものなのだが。

大人としては、つつい口を挟みたくなる。でも、そこは我慢、我慢。子どもたちの遊ぶ様子を遠巻きに見てくださっている児コミの支援員さんのご苦勞が忍ばれる。おかげで年齢が上がるごとに確実に成長している子どもたちの姿を見ることができている。謝々。

お世話になっている伊勢原小学校の岩田校長先生にメッセージをいただきました。いつも見守ってくださり、ありがとうございます。

ボランティアの皆様方

ともだち座さん
読み聞かせの宮崎きよ子さん
民生児童委員・主任児童委員の皆さん
板戸児童館の今井指導員・安藤指導員
陶芸指導の山田弘哉さん・栗原寛子さん
俳句の青木多津子さん

ご協力に感謝いたします。



乾かします

完成です

軽食いただきます

丁寧

風鈴作りました

バナナ作り

皆、笑顔！

お母さん、勝ってね

支援員も同席して

7月7日保護者会をおこないました。保護者の皆様、お忙しい中出席して頂き、ありがとうございました。

楽しい行事

夏まつり



上級生がお手伝い



ひと休み

初めての陶芸



できるかな？



冷えています、ラムネ



釣れるかな？



真剣です

ランチタイム



ランチバイキング



ランチパーティー

＜夏休み後半の行事＞

- ◆ 手をつなぐ育成会主催の映画会参加
映画「ペット」上映
- ◆ 太鼓愛好会「輝（きらり）」の太鼓演奏
- ◆ 納涼祭
- ◆ 子ども科学館（発泡入浴剤作り）

子育てひろば「きらきら」



子育てひろばきらきは平成 17 年 7 月に開設いたしました。

子育てで戸惑ってしまう母親、子育て中の親子が気軽に集い、少しでも子育ての不安感、負担感がおしゃべりして少しでも解消できればと立ち上げて早 12 年目を迎えております。広々とした場所でゆったりとした気持ちで参加ができる。地域のボランティアさんたちの協力で紙芝居・手遊び・ヨガ体操・ミニ研修等企画しています。サポーター一同お待ちしております

8月15日(火)

お話バルーンさんの紙芝居他



壁にはベビーキルトなのはな様からいただいたステキなキルト(おくるみ)を飾りました。



山戸浩子さん指導

ヨガ体操



毎月 1 回開催
体の疲れが
取れましたか?

◆活動場所 : シティプラザ 1 階
ふれあいホール

◆時 間 : 午前 10 時 ~ 12 時

◆参加費 : 一組 100 円 予約は不要
・出入り自由です。
どなたでも参加できます



◆開催日 (9 月 ~ 11 月分) ◆

	火	木	火	木	火	木	火	木
9 月			12		★19		26	28
10 月				12	★17			26
11 月				9		21		30

★昼ランチ ○ヨガ体操 ○おはなしばる〜ん



簡単にできる★幼児食★朝ごはん

厚焼きじゃこ玉サンド 薄くケチャップやマヨネーズをつけることで食欲が進みます。



<材料>

- 釜揚げしらす 大さじ 1
- 卵 1 個
- 醤油 (なくても OK) 2 滴
- サンドイッチ食パン (普通のパンでも OK)
- ケチャップ (マヨネーズでも OK)
- 片面 小さじ 1/2

<作り方>

1. ●を混ぜておく
2. 玉子焼き用フライパンで二つ折りの卵焼きを作る。
3. 両方のパンの片面にケチャップを塗っておく

友愛電話活動



現任研修会&交流会

7月20日(木)午前10時から、日頃友愛電話活動ボランティア(22人)の現任研修会として講師勝田俊一障害サポートコールラビ所長(当法人副理事長)をお願いして「精神疾患を持つ方への電話対応」について学びました。その後皆さんで昼食をとりながら懇親を深めました。



友愛電話現任研修会「精神疾患を持つ方への電話対応」

講師 勝田氏は障害者支援相談員としても実績を積み、電話対応に必要なノー・ハウも分かり易い言葉でお話し頂いたので、ボランティアの即応力にも繋がると実感できる研修となった。

まず、初めて耳にした、精神保健福祉手帳についてのお話。受電者に確認する必要はないが、昨今よく見聞きすることが多くなった統合失調症、双極性障害、高機能自閉症等の発達障害者に交付されるもの。しかし持っていない人の方が多いとの話から、日常生活に支障はないのか、またはそれだけ健常者との垣根に際立つ差異がなくなったということなのか、ストレス社会といわれる現代社会では、線引き出来ない境界線を、誰もが往来する可能性があるということなのか。

そして本題の精神疾患の人と関わるには、対人支援をする時の基本である「己を知ること」が大切だということ。例えば怒りやすさの度合いを考えた場合、コップが小さい人は、大きい人より小出しして溢れないように気を付ける等自覚した上で、相手の話を聞き理解していくこと。またその時、冰山モデルという言葉があるように、見えている部分は、隠れている部分に比べてほんの僅かだということも念頭におき、想像力豊かに相手の話を聞くこと。中でも死にたいという相談には、正答はないが、あなたと私との関係に言及した上で、死んでほしくない、来週も電話したいし、生きてほしいと気持ちを伝えること。

そして最近の世の中の情勢を見ると、パラリンピックがテレビで放映されたり、脳の研究が進んで、障害も脳の機能に困ることが解ったり、企業が共生や多様性を認めて人材を雇用したり、携帯、スマホ、パスモ等の進化に加え、ロボットによる介護も夢ではなくなったり、各人のお困り感にもその状況に伴った大きな変化が現れ始めていることから、必要に応じてカウンセリング、治療、医療にも繋がったりし乍ら関わって対応していくことが大切であると。

研修で学んだこれらの対応の仕方にプラスして、日頃から心掛けている寄り添う気持ちを忘れずに、いつもそばにいて気に掛けている人がいることも変わらず伝えていきたい。友愛電話で培われた「気持ちの輪」を一人から二人に…と繋げ、暮らしやすく、豊かで明るい社会となることを祈りつつ。

記 富井靖子

【イオン伊勢原店 地域団体支援】

私たちの「地域福祉を考える会」の投函 BOX が設置されました。

始めて耳にする方も多いかと思いますがイオン伊勢原店（元ダイエー）で「**イオンの幸せの黄色いレシートキャンペーン**」をしています。その内容は**毎月 11 日のイオンデーに投票された黄色いレシートを団体ごとに集計し、合計金額の 1%相当の希望の品物**を、子ども育成支援、文化活動支援など、地域に根ざした活動を行っているボランティア団体に支援をするものです。

例えば、レシート合計が 100 万円なら 1 万円の希望の品物が贈られる。是非、地域福祉を考える会の BOX へ黄色いレシートを投票してくださいね。



支援金のボックスはこちら。探してね



毎月 11 日はすべてのレシートが黄色いレシートになります。

◆◆◆ 今後の予定 ◆◆◆

- ・伊勢原市障害者スポーツ大会 9月23日(土) ボランティア協力
- ・第50回伊勢原道灌まつり 10月14日(土) 15日(日) 模擬店出店
- ・いせはらサポセンフェスタ2017 11月18日(土) 19日(日) パネル展示
- ・第42回農業まつり 11月18日(土) 19日(日) 模擬店出店



ご寄附者名簿 (敬称略)

H29.4月分

鍛代英雄 10,000円

H29. 6月~7月分

N・K (2件) 8,600円、船橋哲 10,000円、花いせ 10,000円、
オーテック (株) 20,000円 N・N 3,000円、
遠山正徳 5,000円、匿名 (6件) 21,600円

**ありがとう
ございます**

合計88,200円